

ひらしば

令和5年度 第1号
発行 広報部
編集 平芝自治区
TEL 33-3475

令和5年度区長ご挨拶

区民の皆様方には日頃自治区の活動にご理解、ご協力をいただきまことにありがとうございます。新年度を迎え、区長の戸田よりご挨拶をさせていただきます。

昨年度は新任ということもあり、手探りでの自治区運営であったと思います。そのような活動の中で、今後自治区として優先して取り組むべき案件も見えてきました。

第一にはやはり安全で安心な住みよい町づくりです。

次に区民相互の親睦です。そのために進めていきたいのは、3月に皆様にご提出いただいた「住民台帳の更新」と「積極的な防犯カメラの設置」です。前者に関しては「住民台帳」を元に、先手先手で、かつ地に足の着いた防災を推進し、後者に関しては、防犯・防災およびルールへの厳守に役立てたいと考えています。

また区民および他自治区相互の親睦を深めるため、コロナ禍で自粛していた、祭りを始めとする様々なイベントを復活させていければとも考えています。

最後になりますが、住みよい町づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力の程お願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

カローリング大会開催

2月12日（日）挙母小学校体育館において、カローリング大会が開催されました。

カローリングとは聞きなれない競技名ですが、氷上で行われるカーリングを体育館の床で行えるようにした競技で、老若男女問わず楽しむことができます。

今回の大会では、他の自治区からは大人達が参加されましたが、当自治区はどんぐり子供会の子供達17名に参加してもらいました。和気あいあいと元気よくゲームを楽しんでいる子供達を見るにつけ、大人達と子供達が一緒になって、和気あいあいと楽しむことができる行事をもっと増やせたらいいなと感じました。



平芝公園梅まつり開催

コロナ禍で中止されていた平芝公園梅まつりが、2月25日（土）から3月12日（日）の間、豊田南ライオンズクラブとの共催で、4年ぶりに開催されました。

3月4日（土）には晴天の下、県議会議員鈴木雅博様、市議会議員奥村峰生様、公園緑地つかう課課長田中良典様はじめ多数のご来賓をお迎えし、オープニングセレモニーを行いました。また同日と翌5日にはキッチンカーのグルメや野菜・花苗の販売が行われ、多くの人達が行列を作っていました。その他のイベントとして、豊田殿姫チンドンによる賑やかな行進が繰り広げられ、多くの観衆が取り巻いて演奏を楽しんでいました。

また、吉田知市様による梅の歌や唱歌・歌謡曲のギターの弾き語りと戸田区長による飛び入りでの歌唱も行われ、聴衆の皆さんも一緒に歌う等盛り上がりを見せていました。

二日間とも駐車場の満車が続くほど多くの皆さんが来場され、満開の梅の花とその香り、そしてグルメやイベント、散策等のどかな一日を満喫されていました。

イベントが行われたのは4日、5日の両日ですが、その後の気温の上昇もあり、翌日、翌々日にはほぼ満開となり、平日にもかかわらず駐車場が満車になるほど多くの見物客が訪れていました。



令和4年度定期総会

3月19日（日）令和4年度の定期総会を4年ぶりに開催しました。今回は密を避けるために前後半の二部制とし、前半は旧組長さん、後半は新組長さんにご集合いただきました。

3月13日より原則として「マスクの着用は個人の判断にゆだねる」と決まったとは言え、全員が自主的にマスクを着用して参加されていました。

総会では令和4年度行事の実績、会計報告、ならびに令和5年度行事予定、予算案、新評議員について報告。いずれの案件も満場一致でご承認いただきました。

総会を以て令和4年度の行事は全て終了し、4月から新年度の活動が始まりました。

副区長および評議員交代のお知らせ

前副区長立木浩一様、評議員古賀清孝様、林本安弘様、鈴木貴之様、坂詰隆幸様の5名の方々が退任され、新たに副区長に前評議員内田博喜様、評議員に三宅守之様、緒方美保子様、神谷雅英様、小野奈保美様、角田可代美様の6名の方々が就任されました。



令和5年度自治区役員・専任委員

| 役員 | 氏名 | 職務 | 役職 | 氏名 | 職務 |
|------|--------|----------|--------|--------|-----------|
| 区長 | 戸田 博基 | 各部 全般 | 民生児童委員 | 大塚 隆光 | 厚生労働省 |
| 副区長 | 内田 博喜 | 総務部部長 | 民生児童委員 | 林本 基 | 厚生労働省 |
| 会計 | 佐野 浩司 | 総務部副部長 | 主任児童委員 | 服部 園子 | 主任児童委員 |
| 評議員 | 川澄 勝久 | 環境部部長 | 委員 | 戸田 博基 | 交推協役員 |
| 評議員 | 三宅 守之 | 環境部副部長 | 委員 | 加藤 賢治 | 環境委員 |
| 評議員 | 緒方 美保子 | 体育文化部部長 | 委員 | 清水 義雄 | 環境委員 |
| 評議員 | 岡本 勝 | 体育文化部副部長 | 委員 | 野村 弘巳 | 環境委員 |
| 評議員 | 服部 啓二 | 防災防犯部部長 | 委員 | 釘宮 順子 | 環境委員 |
| 評議員 | 菖蒲 嘉子 | 防災防犯部副部長 | 委員 | 藤田 照子 | 環境委員 |
| 評議員 | 井上 眞一 | 広報書記部部長 | 委員 | 加藤 和雄 | 環境委員 |
| 評議員 | 神谷 雅英 | 広報書記部副部長 | 委員 | 渡辺 智恵子 | 環境委員 |
| 評議員 | 此島 明史 | 福祉部部長 | 委員 | 鈴木 貴之 | 環境委員 |
| 評議員 | 小野 奈保美 | 福祉部副部長 | 委員 | 内田 博喜 | 防災活動検討WG長 |
| 評議員 | 角田 可代美 | | 委員 | 服部 啓二 | 防災活動検討WG副 |
| 相談役 | 新見 隆 | 相談役 | 委員 | 菖蒲 嘉子 | 防災活動検討WG副 |
| 会計監査 | 古賀 清孝 | 会計監査(正) | | | |
| 会計監査 | 林本 安弘 | 会計監査(副) | | | |

令和5年度自治区諸団体役員

| | | | | | | | | |
|------|----|-------|------|----|--------|--------------------|----|--------|
| 日の出会 | 代表 | 本間 二郎 | なじみ会 | 代表 | 吉井 攝行 | どんぐり 子供会 | 代表 | 三宅 明子 |
| | 副 | 新見 節子 | | 副 | 林本 安弘 | | 副 | 石川 しのぶ |
| 有志会 | 代表 | 三宅 芳夫 | 芝縁会 | 代表 | 鈴木 哲 | 県営住宅(自) パソパール平芝 | 代表 | 菖蒲 嘉子 |
| | 副 | 高屋 博 | | 副 | 三浦 明彦 | | 代表 | 前田 良香 |
| 友の会 | 代表 | 野村 弘巳 | 女性会 | 代表 | 三宅 智寿子 | 1分団2部 消防団 | 代表 | 永井 稜佑 |
| | 副 | 鈴木 広明 | | 副 | 三宅 ひふみ | | 副 | 加藤 佑一 |

災害対策委員 (太字はブロックリーダー)

順不同

| | | | | | | | |
|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|--------------|
| 服部啓二 | 林本 基 | 林本まり子 | 戸田さゆみ | 三宅ひふみ | 稲本春美 | 山内ひとみ | 戸田博基 |
| 服部園子 | 杉浦恵子 | 清水義雄 | 羽根田明 | 加藤賢治 | 新見輝夫 | 佐野正尚 | 三宅智寿子 |
| 佐野浩司 | 三宅喜久男 | 浅井伸一 | 深谷 誠 | 深谷久依 | 岡本 勝 | 羽根田晃次 | 三宅達也 |
| 野村友美 | 石川房子 | 三宅守之 | 加藤和雄 | 新見 隆 | 古井幸一 | 新見直己 | 鈴木芳子 |
| 緒方美保子 | 林本安弘 | 宰川 徹 | 中村博文 | 大羅博志 | 大塚隆光 | 古賀清孝 | 井上眞一 |
| 内田博喜 | 隅田悦之 | 長山博一 | 長坂洵二 | 木村早苗 | 井口恒雄 | 野村弘巳 | 川澄勝久 |
| 稲本 茂 | 神谷雅英 | 稲本孝志 | 鈴木英世 | 沖田光世 | 小林 睦 | 水野恒夫 | 小野奈保美 |
| 此島明史 | 角田可代美 | 菖蒲嘉子 | ワーキンググループ | 内田博喜 | 服部啓二 | | 菖蒲嘉子 |

新型コロナウイルス5類移行とそれに伴う対応について

新型コロナウイルスの発生から3年余り、政府は2月10日の新型コロナウイルス感染症対策本部で、3月13日以降はマスクの着用を原則として「個人の判断にゆだねる」と決めました。また政府は5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げると決めました。感染者の外出自粛や医療費の負担、マスク着用、医療機関への受診等、対策が従来と大きく変わることになります。

まずマスクの着用ですが、厚生労働省（以下厚労省）は、屋外では「季節を問わずマスク着用は原則不要」としてはいますが、以下のケースではマスク着用を推奨しています。

○高齢者など重症化リスクの高い方への感染防止のため、下記ではマスク着用を推奨。

- ・医療機関受診時
 - ・高齢者等重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や施設等への訪問時
 - ・通勤ラッシュ時等、混雑した電車やバス（*）への乗車時（当面の取扱）
- （*）概ね全員の着席が可能であるもの（新幹線、通勤ライナー、高速バス等）を除く。

○新型コロナウイルス感染症の流行期に、重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時には、感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的。

次に、新型コロナウイルスの「第2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」への引き下げですが、これによる変更内容は右表の通りとなっています（抜粋）。

| | 現在(2類相当) | 5類移行後 |
|------|-----------|----------|
| 診察 | 発熱外来・指定機関 | 原則一般医療機関 |
| 行動制限 | あり | なし |
| 検査費 | 公費負担 | 自己負担 |
| 医療費 | 公費負担 | 外来自己負担 |

以上のように、3年にも渡り厳しく制限されてきたコロナ対策も緩和されていくわけですが、ただ、政府および厚労省が決めたからといって、コロナウイルスがそれに従ってくれるわけではないので、やはり当面は、「マスク」「手洗い」「うがい」を続けることが最善の策かと思います。自治区内にはご高齢の方も多くおられますので、しばらくの間は是非ご自身の身を守る行動をお願いしたいと思います。

矢作川氾濫による洪水ハザードマップについて

矢作川氾濫による洪水の範囲・規模は、従来のハザードマップでは150年に一度の災害とされ、平芝自治区における浸水範囲はほぼ岩畑公園あたりまででした。それが今年度より、1000年に一度と想定が変更され、最大の浸水状況に変更となりました（右図）。それにより、平芝町3丁目・6丁目・7丁目の全世帯（枝下用水より低い住宅全て）では3m～10mの浸水が予想され、避難が必要となります。



豊田市ハザードマップより筆者作成

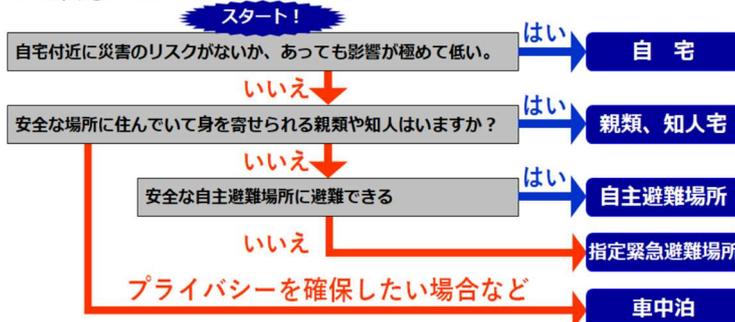
崇化館学区の風水害時の指定避難場所は崇化館中学校と朝日小学校となっています。

緊急時に無事に避難をするには、事前の準備と確認、すなわち避難先を決めておくことが大変大事です。

各世帯へのお願いですが、右記のフローチャートに従って、事前に避難先を決めておいて下さい。

尚、各世帯の避難先を事前に把握しておくため、5～6月に避難先調査票をお送りする予定です。

避難先選定フローチャート



豊田市洪水ハザードマップより